

一般社団法人新潟青年会議所 2024年度 基本方針		ver.11
ASPAC準備委員会		
瀧澤 尚朗		
設置背景	新潟青年会議所は、2017年より諸先輩方をはじめとした多くのメンバーが2026 JCI ASPAC新潟大会開催誘致を目指してきました。しかしながら大会誘致に向けて、開催LOMとしての当事者意識が低く、新潟青年会議所メンバーの使命感が希薄化しています。本州日本海側最大の国際都市である立場を理解し、LOM全体が意識醸成を目指すための基盤と、2026 JCI ASPAC新潟大会誘致に向けた発信を通して開催地新潟の認知度を高める必要があります。	
設置目的	連携体制を確立させ、2026 JCI ASPAC 新潟大会開催に向けた意識改革と士気の醸成しLOM全体が一丸となって取り組める基盤を作ること目的とします。	
事業計画		運動手法
1.10月公開例会の企画・実施します。		過去のJCI ASPAC日本開催の実行委員長をお招きし、JCI ASPAC開催までの苦労や成功体験、また開催期間中や開催後の開催地にどのような影響を与え、開催を通してどのような成長をすることができたのかを講話していただき新潟青年会議所メンバーの2026 JCI ASPAC新潟大会開催に向けたCOCとしての役割を学んでもらうことで意識改革へつなげます。
2.ASPACにおけるブース出展を企画・実施します。		JCI ASPACアンコール大会では国内外の青年会議所に対して新潟青年会議所をアピールする機会とします。 ジャパンナイトにおいてブース出展をすることで新潟の魅力を効果的に発信し、2026 JCI ASPAC新潟大会への来訪のきっかけを提供します。
3.シニア・現役合同ゴルフコンペ（ASPAC支援依頼） 4.年間を通じた国外諸大会実施計画の立案します。		事業を通して新潟JCシニアクラブメンバーと新潟青年会議所メンバーの懇親を深め、連携を強化します。また、新潟JCシニアクラブメンバーより協賛金を募ります。 ASPAC開催にあたり、新潟青年会議所メンバーと諸大会に向き2026 JCI ASPAC新潟開催の告知PR活動を行います。 開催概要の作成を行い、実行委員会へ引継ぎできる計画を作成します。
5.ASPACセネターゴルフ開催		開催地（マカオ）での本部との連携を通じて新潟の存在意義を高めます。
パートナー	(情報協力・実施協力・政策協力) 1.公益社団法人 日本青年会議所:情報協力 2.近年のASPAC国内開催LOM:実施協力 3.新潟県:情報協力 4.新潟市:情報協力 5.公益財団法人 新潟観光コンベンション協会:実施協力 6.新潟県内各LOM:情報協力 7.アジア太平洋NOM:情報協力 8.新潟県旅館ホテル組合:情報協力 9.JETRO:情報協力	